

3年寺田さん、「国際ソフチミストアメリカ日本西リジョンガールズ・サミット」に参加して

総合学科通信第3号でも紹介しましたが、夏休みにG3寺田さんが広島県福山市で行われた「国際ソフチミストアメリカ日本西リジョンガールズ・サミット」に参加してきました。その時の様子を記事にしてみましたので紹介します。

私は、8月22、23日の二日間、広島で行われた「国際ソフチミストアメリカ西リジョン ガールズサミット2017」に参加しました。中四国の女子高校生が集まり、グループ討論や個人発表、キャリアとのフリートークなどを通して、自分の夢を深く追求する会です。

参加前に、今回のテーマ「なりたい自分になるために～今できること～」にそって、今取り組んでいる課題研究を通して、問題解決のために行動できる人、そして将来は人の困りごとに寄り添える日本語教師になりたいという作文を書きました。実際の会場では、青年海外協隊や語学を学びたいという目標を持った高校生と同じグループになり、私たちが夢を叶えるために今できることは何かを話し合いました。大人数で意見を出し合うことで自分だけではできなかった考え方が生まれ、自分の夢ややりたいことは積極的に口に出していくべきだと思いました。

そして、青年海外協隊隊に参加した経験のあるキャリアの方とお話をする時間がありました。何事も挑戦をしてみることが大切だという言葉は、実際に夢を叶えた人から言われると、説得力のある言葉だなと感じました。

共にグループ討論をした高校生や個人発表をする参加者の皆さんを見て、この会への熱量を感じ、圧倒される瞬間が多くありました。聞き手を引き付けるような表現力や話の広げ方には、自分と周りとの差を実感しました。

私は将来像がはっきり見えないことを不安に思っていたが、この会に参加してみて、自分と同じような夢を持っている高校生がたくさんいることに安心しましたし、夢が大きすぎるということはないんだなと思うことができました。これからこのような会に積極的に参加して、同じ夢を持つ友達をたくさん作ってみたいです。



農業鑑定競技県大会(食品科学部門)に参加

7月25日に松江農林高校で農業クラブ主催の農業鑑定競技島根県大会が行われました。本校総合学科からは食品科学部門に食品科学系列の10名(1年2名、2年2名、3年6名)の生徒が参加しました。参加するにあたり、放課後や夏休みの午後に行った学習会で力をつけ臨みました。この食品科学部門には出雲農林高校、松江農林高校からも10人ずつの参加があり、計30名の大会でした。

最優秀賞は逃したものの、益田翔陽高校は7名が優秀賞に入賞することができました。ちなみに、優秀賞は成績上位3分の1の者が受賞できる賞です。その賞に3分の2もの益田翔陽生が入賞できたことは素晴らしい成績だったと思いますし、本当によく頑張ってくれました。

優秀賞受賞者

G3: 齋藤さん、澄川さん、田ノ上さん、藤井さん、安岡さん
G2: 神代さん
G1: 守山さん

農業クラブ全国大会が、10月25日・26日に岡山県で開催されます。この全国大会の農業鑑定競技食品科学部門にG3齋藤里帆さんが出場することになっています。この大会でも良い結果が出るよう健闘を祈ります。

検定・資格取得について(合格者)

◎食生活アドバイザー3級検定

食品科学系列3年の6名が受験し、みごと全員合格しました。

G3: 石川さん、齋藤さん、澄川さん、田ノ上さん、藤井さん、安岡さん

◎家庭科技術検定

家庭科技術検定も多くのものが合格しています。1級には、延べ6人が合格しました。

食物1級	2名	藤井さん	安岡さん
保育言語表現1級	2名	領家さん	渡辺さん
保育家庭看護1級	2名	領家さん	林さん

食物2級	2名	保育音楽・リズム表現2級	1名
食物3級	21名	保育音楽・リズム表現3級	2名
食物4級	32名	保育音楽・リズム表現4級	1名
被服和裁2級	4名	保育言語表現2級	3名
被服洋裁2級	3名	保育言語表現3級	25名
被服3級	3名	保育言語表現4級	25名
被服4級	28名	保育造形表現2級	4名
		保育造形表現3級	4名
		保育家庭看護2級	20名